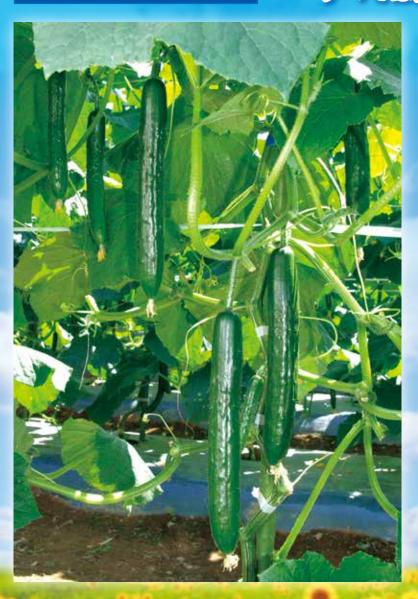


## 夏珍公乡

褐斑病・ウドンコ病・ ウィルス病(ZYMV)耐病性

## すべては夏の中に、すべては緑の中に、すべては太陽の中にある「夏もよう」



## 適作型

4月~8月上旬まき 露地栽培

## 特性

- ●褐斑病、ウドンコ病、ウィルス病(ZYMV) に強く、栽培後半まで草勢維持しやす く作り易い。
- ●草勢が安定し、果実肥大が良いので最後まで高い収量を望むことができる。
- ●主枝雌花率は、4月~5月まきで50~60%前後、6月~7月まきで30~40% 前後。何れの播種期でも側枝は、連続 着果率が高い。各節1果成りが中心で ある。
- 果長は主枝で20~21cm、側枝は21 ~22cm程度。果実は肩こけ少なく鮮 緑色である。
- ●葉色は緑色で中葉、草勢は中位で、側枝、孫枝ともによく発生する。節間は間伸びしにくい。

栽培のポイント

- ●台木は、ぞっこん、ときわGTーIが適する。
- ●整枝方法は、基本的に子枝は1~2節止めとし孫枝以降から半放任とする。主枝 雌花開花が始まる頃より積極的に潅水を行う。また収穫始め頃より追肥を始め、 その後も遅れないように行う。
- ●果実肥大が早く、初期より収量性が高い為、元肥はやや多めに施す。

"作る"を感動に変える、おいしさを届けて60年。



燃とき刈研究場

本社 〒355-0167 埼玉県比企郡吉見町田甲1087 TEL.0493-54-1155 FAX.0493-54-1332

□ 東北営業所 岩手県北上市 TEL.0197-68-2840 □ 福島営業所 福島県須賀川市 TEL.0248-75-1594 □ 南崎受業所 南崎県の衛本体土面町 TEL.0985-73-3437